

令和5年度

学生によるオレンジリボン運動

びわこ学院大学短期大学部 実施報告書



実施主体 榎本ゼミ・残華ゼミ

実施内容 オリジナルポスター及びしおりづくり

①事前に取り組んだ内容

ゼミでは日本の児童虐待や子育ての現状について学んだ。全国児童相談所の虐待対応件数や、滋賀県の子ども家庭相談センターに寄せられた虐待相談件数は右肩上がりであり、児童虐待の解決には遠い現状を学んだ。また、子育てのしづらさの実際としてアウェイ育児、孤育て、ワンオペ育児について学んだ。

これらの事前学習を活かし、若い世代（大学生）に虐待問題に興味をもってもらうための活動をしたと考えた。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

- ①オリジナルオレンジリボン運動啓発ポスターの作成と学内への掲示
- ②オリジナルオレンジリボン運動啓発しおりの作成と図書館での配布

③オレンジリボン運動を終えて…

大学生にどのようにオレンジリボン運動を広めるのかについて工夫をして取り組むことができました。

まずは数グループに分かれポスターを作成しました。

しおりは2種類作成しました。1種類はかわいいチュリップをモチーフにしたしおり、もう1種類は学長先生の写真入りのしおりです。オレンジリボン運動のために学長室にいて学長先生の写真を撮らせてもらいました。学長先生も快く参加してくださいなど、この活動を通して、人と人のつながりについても楽しく学びました。

写真 作成したしおりを図書館に置く様子



【びわこ学院大学短期大学部】 <https://www.biwakogakuin.ac.jp/>